



2020年 オリンピック・
パラリンピックを日本で!

マンション耐震セミナー

東京都・建築技術支援協会(サーツ) 共催

昭和56年以前の旧耐震基準で建築されたマンションは、耐震性能が不足している場合があります。地震がくる前に耐震診断を実施し、必要に応じて耐震改修を図ることが非常に重要です。

申込者数が定員に達したため、
受付を終了いたしました。
多数のお申し込みありがとうございました。

阪神・淡路大震災により被災した建物

日時 平成24年9月1日(土) 13:30~17:00

場所 都議会議事堂1階「都民ホール」(新宿区西新宿2-8-1)

対象 マンション管理組合、区分所有者、マンションオーナー、マンション管理会社等

定員 250名(申込先着順) 参加費 無料

概要 (1)「マンションの耐震設計と被害の可能性」 東京工業大学名誉教授 和田章氏
(2)「マンションの耐震診断と改修」 ものつくり大学客員教授 岡本直氏
(3)「東日本大震災の被害状況とマンションの耐震対策」

(株)小堀鐸二研究所 副所長 小鹿紀英氏

(4)「飯田橋第二パーク・ファミリアの耐震改修の取組」

耐震・大規模修繕副委員長 木内勝氏

(株)ハル建築設計 代表取締役 今井章晴氏

※ 建築技術支援協会(サーツ)による無料相談会を実施します(13:30~17:00)。

申込 裏面の申込書により、FAX等でお申し込みください(定員に達し次第終了)。